

ノリ海況速報 第10報 (2024-10)

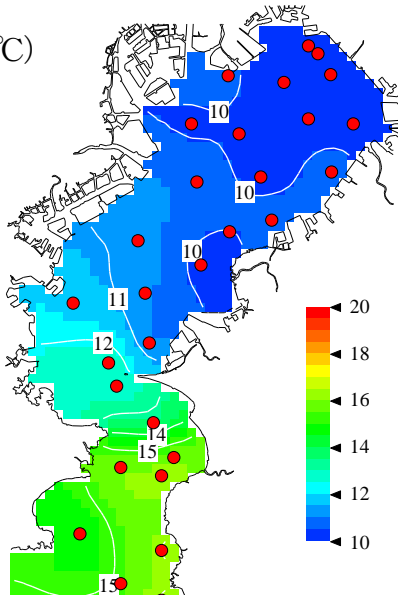
令和7年2月10日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 東京湾水質調査 2/3 内湾 (ふさなみ), 2/3 内房 (ふさみ丸)

【 水温・塩分の状況 】

- 表層水温は内湾北部が 9.3~10.3℃, 盤洲周辺が 9.8~10.3℃, 富津周辺が 10.6~13.4℃ でした。表層塩分は内湾北部が 31.5~31.9, 盤洲周辺が 32.3~32.4, 富津周辺が 32.9~34.1 でした (図1)。
- 東京湾口からの沖合水 (高水温, 高塩分) の波及は1月下旬より弱くなっています (図1, 2)。

水温 (°C)



塩分

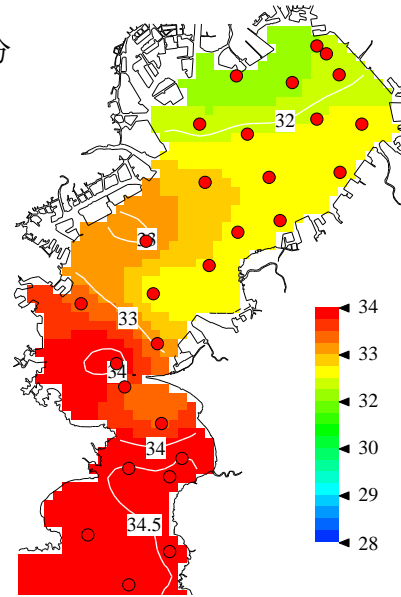
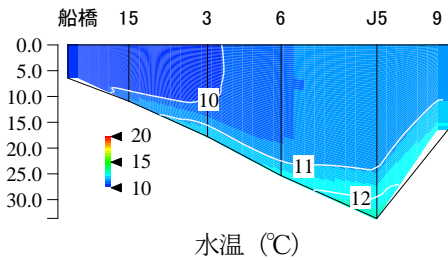
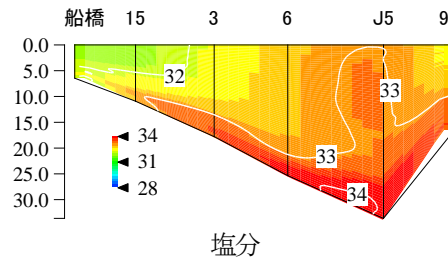


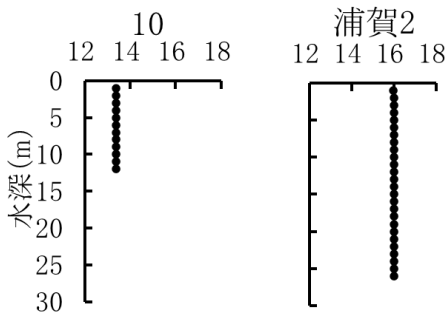
図1 表層の水温・塩分



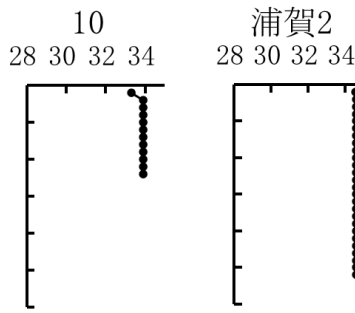
水温 (°C)



塩分



水温 (°C)



塩分

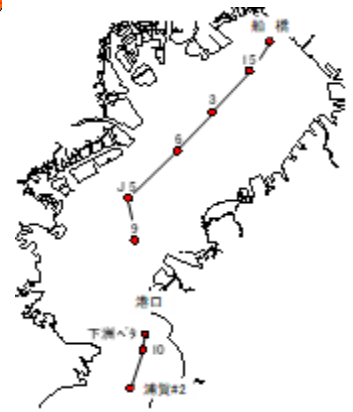


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布 (上: 内湾, 下: 内房北部, 右: 調査ライン)

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- 赤潮は確認されず、内湾におけるプランクトンの優占種は、珪藻スケルトネマ属、ディチルム属などでした。透明度は3.5～7.0 m でした。
- 栄養塩は窒素が内湾北部で359～630 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が326～336 $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が163～349 $\mu\text{g/L}$ 、リンが内湾北部で5 $\mu\text{g/L}$ 以下～22 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が5 $\mu\text{g/L}$ 以下、富津周辺が5～11 $\mu\text{g/L}$ でした（図3）。
- ノリ漁場の栄養塩のうちリンが、盤洲周辺で高色調のノリの生産に必要なレベルを下回り、内湾北部や富津周辺の一部でも必要なレベルを下回っていました。

東京湾の赤潮の基準：酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上
 高色調のノリの生産に必要なレベル： 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
 ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル：窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

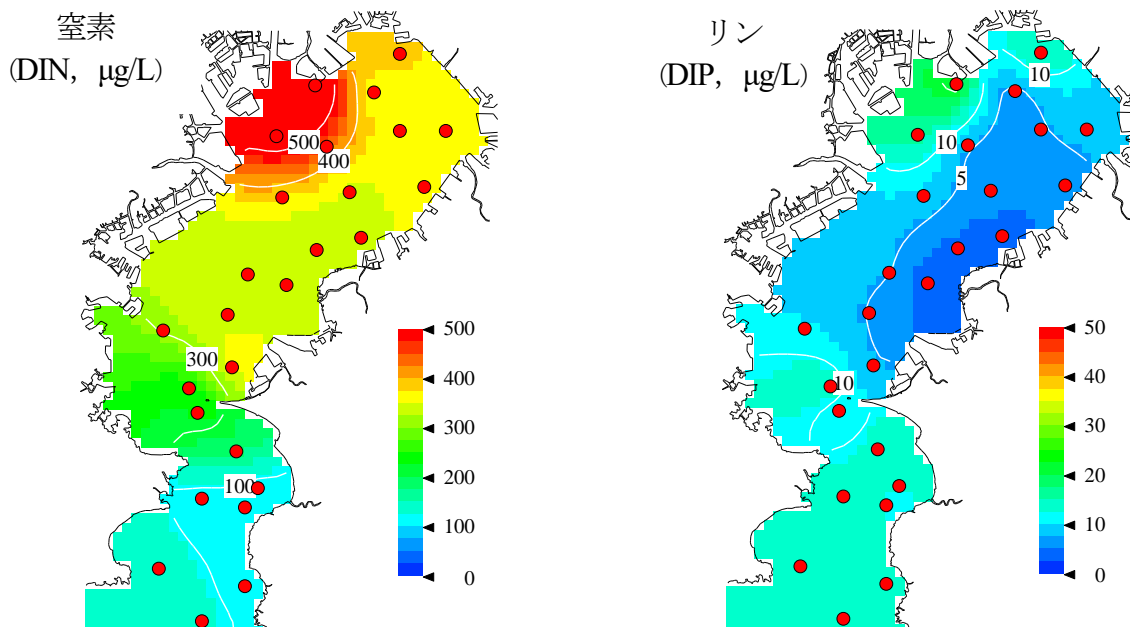


図3 表層の栄養塩濃度の分布

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場（三番瀬、盤洲北部、盤洲南部、富津岬北、富津岬南）について、5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報、赤潮発生の目安（人工衛星画像）、各地の水温変化（モニタリングポスト）、沖合水の侵入の目安（潮位）、水温変化の目安（表層水温、底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



パソコン：http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html